

## 取扱説明書

外付ハードディスク  
HDJA-UTNシリーズ

## ご注意

- お買い上げ時のレシート・領収書は大切に保管してください。ご購入年月日の証明になります。詳しくは【ハードウェア保証規定】をご覧ください。
- 【安全のために】、【使用上のご注意】を必ずご確認ください。

## 【重要】データバックアップのお願い

本製品は精密機器です。突然の故障等の理由によってデータが消失する場合があります。

万一に備え、本製品内に保存された重要なデータについては、必ず定期的に「バックアップ」をおこなってください。本製品または接続製品の保存データの破損・消失などについて、弊社は一切の責任を負いません。また、弊社が記録内容の修復・復元・複製などを行うこともできません。なお、何らかの原因で本製品にデータ保存ができなかった場合、いかなる理由であっても弊社は一切その責任を負いかねます。

## ●バックアップとは

本製品に保存されたデータを守るために、別の記憶媒体（HDD・BD・DVD など）にデータの複製を作成することです。（データを移動させることは「バックアップ」ではありません。同じデータが2か所にあることを「バックアップ」と言います。）

万一、故障や人為的なミスなどで、一方のデータが失われても、残った方のデータを使えますので安心です。不測の事態に備えるために、必ずバックアップをおこなってください。

## 【重要】設置上のご注意

本製品は本体表面から放熱する設計となっています。そのため周囲の物や壁際から5cm以上離して設置してください。また、本製品や他の電気製品と重ねて設置しないでください。本製品を縦置きでご使用になる場合は、水平な面に設置し、倒さないように十分にご注意ください。

## 添付品を確認する

- USB 3.2 Gen1(USB 3.0) ケーブル A-B 約1m (1本)
- ラバーフット(4個)
- 取扱説明書(本紙)

## 動作環境・ハードウェア仕様

下記弊社 Web ページをご覧ください。



<https://www.iodata.jp/product/hdd/bizhdd/hdja-utn/spec.htm>

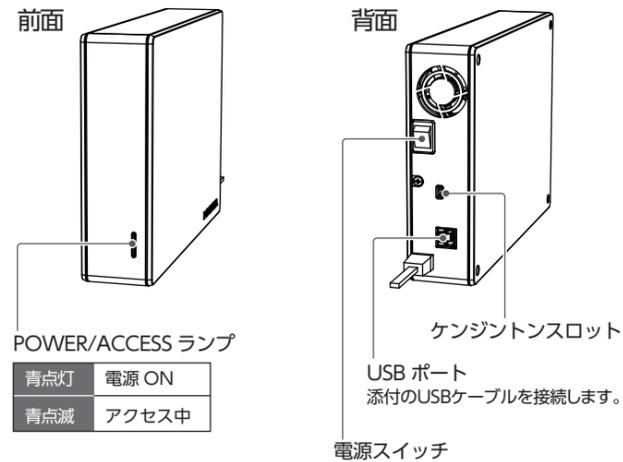
## ▼弊社製LAN DISK

以下の弊社Webページをご覧ください。



【LAN DISK バックアップ・増設用ハードディスク対応一覧】  
<https://www.iodata.jp/pio/io/nas/landisk/hdd.htm>

## 各部の名称・機能



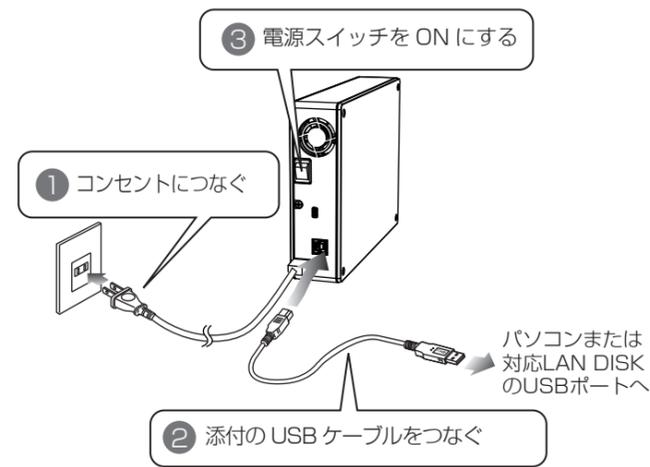
## 電源連動機能

本製品は、接続したパソコンに連動して電源をON/OFFにできる電源連動機能を搭載しています。パソコンに接続した状態で、パソコンの電源を入れれば本製品の電源がONになり、パソコンの電源を切れば本製品の電源が切れる機能です。

## ご注意

- お使いの環境によっては、パソコン上で本製品の取り外し手順をおこなうと電源が切れます。
- お使いの環境によっては、パソコンの起動途中にいったん本製品の電源が切れ、しばらくして再度電源が入る場合がありますが、異常ではありません。

## 本製品をつないで使う

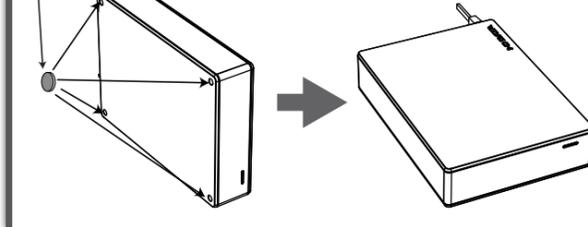


## コネクタの向きにご注意ください

USB は、接続できる向きが決まっています。接続しにくいときは、コネクタの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続すると、USB ケーブルや USB ポートが破損する恐れがあります。

## ヨコ置きで使用する場合

ラバーフットを取り付けます。(4か所) ラバーフットを貼り付けた面を下にして横置きにします。



## ●パソコンでの使い方

下記 Web ガイドをご覧ください。



[https://www.iodata.jp/lib/manual/mastering\\_manual/](https://www.iodata.jp/lib/manual/mastering_manual/)

## アプリのご案内

以下の Web ページから必要なアプリをダウンロードしてください。

<https://www.iodata.jp/ssp/soft/>

## ●対応 LAN DISK での使い方

対応 LAN DISK の取扱説明書をご覧ください。

## 安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

## ▼警告および注意表示

	<b>警告</b>	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。		<b>禁止</b>
	<b>注意</b>	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。		<b>指示を守る</b>

## ⚠ 警告

- 本製品を修理・分解・改造しない**  
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。
- 決められた電源で使用する**  
所定以外の電源で、本製品を使用すると火災・感電の原因となります。
- 雷が鳴り出したら、本製品や電源コードには触れない**  
感電の原因になります。
- 故障や異常のまま、つながらない**  
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。そのまま使うと、発火・感電・故障の原因になります。
- ぬらしたり、水気の多い場所で使わない**  
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。  
●お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺で使う際は、特に注意する  
●水の入ったもの（コップ、花瓶など）を上に置かない  
●万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使わない
- 本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない**  
発火の原因になります。
- 本製品の小さな部品（ラバーフット）を乳幼児の手の届くところに置かない**  
誤って飲み込み、窒息や胃などへの障害の原因になります。万一、飲み込んだと思われる場合は、ただちに医師にご相談ください。

## ▼電源(コード・プラグ)について

- 電源コードにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない**  
電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。電源コードの芯線（電気の流れるところ）が断線したり、ショートし、発火・感電の原因になります。
- コンセントまわりは定期的には掃除する**  
長期間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つもったホコリが湿気などの影響を受けて、発火の原因になります。（トラッキング現象）  
トラッキング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜き、乾いた布で電源プラグをふいてください。
- ゆるいコンセントにつながらない**  
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでみてもゆるみがある場合はつながりません。発熱して発火の原因になります。
- 煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く**  
そのまま使うと発火・感電の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない**  
電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付き、発火や感電の原因になります。
- じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保水性の高いものの近くで使わない**  
発火の原因になります。
- テーブルタップを使用する時は定格容量以内で使用する。たこ足配線はしない**  
テーブルタップの定格容量(1500Wなどの記載)を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、発火の原因になります。
- 熱器具のそばに配線しない**  
電源コード被覆が破れ、発火や感電、やけどの原因になります。

## ⚠ 注意

- 本製品を踏まない**  
破損し、けがの原因になります。
- 人が通行するような場所に配線しない**  
足を引っ掛けると、けがの原因になります。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

## 使用上のご注意

- 本製品を接続時、他の USB 機器を使う場合に以下にご注意ください。
  - ・本製品の転送速度が遅くなることがあります。
  - ・本製品を USB ハブに接続しても使えないことがあります。機器の USB ポートに直接つないでください。

- Mac 以外では、起動用ドライブとしてはご使用いただけません。

- 本製品にソフトウェアをインストールしないでください。OS 起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア（ワープロソフト、ゲームソフトなど）が正常に利用できない場合があります。

- 接続する機器によっては、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。

- 本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
  - ・汚れがひどい場合は、水で十分に薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。
  - ・ベンジン、シンナー、アルコール、消毒薬、化学ぞうきん、クリーナー/クリーニングペーパーなどは使わないでください。変質やひび割れなどの原因になります。

- 譲渡・廃棄の際のご注意

- ・データ消去ソフト等利用し、データを完全消去してください。情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。弊社製「DiskRefresher4 SE」をダウンロードしてご利用いただけます。  
**<https://www.iodata.jp/p/198002>**
  - ・本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

## よくあるお問い合わせ

外付け HDD に関するよくあるお問い合わせをこちらの Web ページにまとめました。



<https://www.iodata.jp/support/qa/hdd.htm>

## ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

### 1 保証内容

取扱説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ日より**3**年間無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

### 2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

### 3 保証対象外

以下の場合は保証の対象とはなりません。

- 1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
- 2) 中古品でご購入された場合
- 3) 発火、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
- 4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
- 5) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
- 6) 取扱説明書に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
- 7) 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
- 8) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
- 9) 弊社が寿命に達したと判断した場合
- 10) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
- 11) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

### 4 修理

- 1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
- 2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
- 3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
- 4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

### 5 免責

- 1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
- 2) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
- 3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

### 6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。 Our company provide s the service under this warranty only in Japan.

## アフターサービス

- 本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。
- 個人情報 は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー (<https://www.iodata.jp/privacy.htm>) に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

## お問い合わせ方法

よくあるご質問、マニュアル、最新ソフトウェア



<https://www.iodata.jp/lib/>

電話でのお問い合わせ

**050-3116-3020**

受付 9:00～17:00 月～金曜日(祝祭日・年末年始・夏期休業期間をのぞく)

※お問い合わせいただく際は、商品の型番をご用意ください。

メールでのお問い合わせ



<https://contact.iodata.jp/sp/inquiry/other>

## 修理の流れ

保証期間 **3** 年間

①	②	③	④	⑤	⑥
修理申込 (申込番号発行)	修理センター に送付	検査	有償時のみ 見積連絡	修理	修理品 返送

### ①Webで修理申込

【重要】修理申込をおこなうと、申込番号が発行されます。



<https://www.iodata.jp/support/after/repair/>

※Webページから修理申込がおこなえない場合は、申込番号の代わりに[名前・住所・TEL (FAX)・E-Mail・症状]を書いたメモを商品に同梱してお送りください。

### ②修理センターに送付

- 商品一式
- 申込番号を書いたメモ (Web申込時に発行された番号)
- レシートや納品書など、購入日を示すもの



〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地  
(株)アイ・オー・データ機器 修理センター宛  
TEL 076-260-3617

※紛失をさけるため宅配便でお送りください。

※送料は、発送時はおお客様ご負担、返送時は弊社負担です。

※嚴重に梱包してください。弊社到着までに破損すると有料修理となる場合があります。  
※液晶ディスプレイ製品の場合、パネル部分を持つとパネル内部が破損します。取扱いには、充分注意してください。

※修理の進捗状況は上記Webページでご確認いただけます。(申込番号で検索)

### 【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。  
したがって、別段の定めのない限り、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んだでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、発火事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、発火延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
- 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。  
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 4) お客様が録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【ユーザー登録はこちら】…<https://ioportal.iodata.jp/>

ユーザー登録にはシリアル番号 (S/N) が必要となりますので、メモしておいてください。シリアル番号 (S/N) は本製品に印字されている 12 桁の英数字です。(例:ABC1234567ZX)

【商標について】

記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

【商品アンケートはこちら】

お気づきの点がございましたらアンケートにご協力願います。



<https://wssl.iodata.jp/entry/ucense/?cid=tc&prod=HDJA-UTN>